

(1) 応募団体に関すること

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

イ 応募団体の業務における 金沢地区センター指定管理業務の位置づけ

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

当協会は、金沢区内の区民利用施設の運営管理業務を行うために設立したNPO法人です。金沢区内全ての地区連合町内会及び関係分野の方々を社員として設立されたNPO法人で、地域や団体と連携して次の業務を推進しています。

- ◆ 地区センターなどの施設を地域住民の活動及び交流の場として、ご利用いただく業務は、当協会の中核的な業務と位置づけています。
- ◆ 利用者懇談会やセンター委員会などを通じて、利用者のニーズに応えた施設の円滑な運営管理を行い、満足度の高いサービスを提供しています。
- ◆ 地域交流の拠点施設として、地域団体や自主的なサークルの活動を支援し、地域コミュニティの醸成から「活力とふれあいのあるまちづくり」を推進しています。

イ 応募団体の業務における 金沢地区センター指定管理業務の位置づけ

開館当時より施設と利用者の信頼関係が厚く、良質なサービスを提供し続けています。

地域は住宅地として成熟しているため少子高齢化が進行していますが、

世代間を超えた地域住民の交流の場としての役割を果たしています。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

区民利用施設の管理運営に十分な実績と高い評価を受けています

- ◆ 指定管理6施設、管理受託施設7施設の管理運営を行っており、平成26年度の実績では、全施設合計で約77万人の方々のご利用をいただいております。
- ◆ 市民意識調査(平成25年度)では、当協会の管理施設の満足度はトップランクの評価です。(市平均15.5%、金沢区24.3%)。
- ◆ 指定管理6施設について、指定管理者第三者評価を受けましたが、「管理運営」「サービス提供」「地域交流」など、全ての評価項目に高い評価を受けております。
- ◆ 区民利用施設の一元的な管理運営によって、無駄を省いた効率的な運営と公益的使命に基づくサービスの向上と均質化を目指しています。

番号	現在管理運営している主な施設	所在市区名	業務開始年月	業務区分
1	金沢地区センター	横浜市金沢区	平成7年4月	指定管理業務施設
2	釜利谷地区センター	横浜市金沢区	平成7年4月	指定管理業務施設
3	能見台地区センター	横浜市金沢区	平成13年9月	指定管理業務施設
4	柳町コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成14年4月	指定管理業務施設
5	六浦スポーツ会館	横浜市金沢区	平成7年4月	指定管理業務施設
6	並木コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成24年9月	指定管理業務施設
7	六浦南コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成7年4月	管理業務受託施設
8	小田コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成7年4月	管理業務受託施設
9	富岡コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成7年4月	管理業務受託施設
10	大道コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成7年4月	管理業務受託施設
11	釜利谷西コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成9年4月	管理業務受託施設
12	八景コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成13年4月	管理業務受託施設
13	並木北コミュニティハウス	横浜市金沢区	平成14年4月	管理業務受託施設

(注) 「業務開始年月」は、金沢区区民利用施設協会からの業務開始で記載しました。

(2) 地区センター等管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

金沢区と住民との協働をコーディネートし、まちづくりに貢献します。

条例に定める設置目的を達成するために、当協会は、旧金沢区区民利用施設協会時代から培った運営経験のノウハウを活かすとともに、更に工夫を重ねてまいります。特に、当協会は、利用者と地域住民との信頼関係は深く、関係機関や地縁団体、テーマ型市民団体との強固なネットワークを築いており、良質なサービスを提供することができます。

イ 地域特性、地域ニーズ

金沢は自然と歴史・文化に恵まれたまちです。

金沢は、歴史と文化のまちとして、緑と海に囲まれ自然に恵まれたまちとして発展してまいりました。大規模開発により新たな住民も多く、多様な価値観を持った方々が混在しています。住宅地としての成熟とともに住民の高齢化・少子化が進展しています。

- ◆ 活動の場の提供を通じ、新旧住民の地域コミュニティの支援・醸成に取り組みます。
- ◆ 地域団体、市民団体等と連携し地域の活性化につながる自主企画事業を展開します。
- ◆ 利用者アンケートや利用者懇談会により利用者ニーズを把握するほか、自治会町内会や利用者団体の会議を通じ、利用者や地域のニーズを把握し運営に取り入れます。

ウ 公の施設としての管理

これまでの実績を活かし、公平かつ適正な運営を行います。

公の施設は、その管理・運営は公平適正でなければなりません。当協会は公の施設の設置目的である「住民の福祉の増進」のため、次のとおり地区センターを運営します。

- ◆ 利用者から高い評価をいただいているこれまでの管理・運営実績を活かし、利用者の立場にたって公平かつ適正なサービスを提供します。
- ◆ 利用上のルールやマナーを周知徹底し、的確に行うことで信頼を得てまいります。
- ◆ 利用要綱に基づき、高水準のサービスを維持・運営し、他の利用者への公平性を保ちつつ、弾力的に利用者に対応します。
- ◆ 職員研修等により、公正な利用、適正な業務運営等についてのスキルを高めます。
- ◆ 当協会の管理運営について、「第三者評価」では、外部評価機関から、高評価を受けております。これまでの実績を活かし、公平かつ適正な運営を行います。

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

① 職員の構成と雇用の形態

館長 1 名、副館長 1 名、コミュニティスタッフ 15 名の全 17 名で構成しています。

職 種		人数	雇 用	業 務 内 容 等
館 長		1	常 勤	運営管理の総括責任者
副 館 長		1		館長の補助、庶務・経理・事業等の責任者
ス タ フ	A	事務	非常勤	館長・副館長の補助、庶務・経理等の補助
	B	午前		利用の受付、施設管理・整理、自主事業等の 実施補助、用具の貸出
		午後		
		夜間		

② 勤務体制

常時 3 人以上の人員が在館するようシフトを組んで勤務しています。



③ 休館日

年末年始（12/28～1/4）及び毎月 1 回の設備等点検日（第 3 月曜日）

④ 採用条件

地域の施設として情熱がある人を雇用します。

- ◆ 館長は公の施設管理であることから、行政経験者を選考により、副館長、スタッフは公募採用します。
- ◆ 地域と密着した運営を図ることから、地域に関心があり地域活動経験などを考慮して採用します。
- ◆ 緊急時に参集できるよう、地域の方を採用しています。
- ◆ 公募は、金沢区内の自治会町内会への回覧、館内ポスター掲示等で周知を図り、近隣地域から職務経験や地域での活動経験者等を考慮して採用しています。
- ◆ 緊急時の対応策として過去に勤務したスタッフをアルバイト登録しています。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

個人情報保護等の体制

指定管理者運用ガイドライン（平成 27 年）にあるとおり、当協会は「個人情報の保護に関する法律」、「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び、指定管理業務仕様書の「個人情報取扱特記事項」を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。

1 責任体制

- ① 館長を責任者とする個人情報保護体制を確立し、当協会が定めた「個人情報取扱要綱」をスタッフ全員に周知徹底し、関連法令とともに遵守いたします。
- ② 各種申込書、申請書等への記載事項は必要最小限にとどめ、二次利用は一切行わないこととします。また、収集目的を利用者に明示します。
- ③ 必要がなくなった個人情報は、その段階で情報を廃棄いたします。
- ④ 取得した個人情報は、法令または公的機関からの要求がある場合、または、本人の同意がある場合以外は第三者に開示しません。

2 当協会がとるべき対策

これまでの「個人情報の漏えい事例」の原因は、

- ◆ 個人情報データが入った媒体の紛失、盗難
- ◆ 伝票など帳票類の誤廃棄
- ◆ メール等の誤送達 がほとんどです。

当協会は、次の対策などにより情報の漏えい防止に努めます。

- ① パスワードを設定し、個人情報にアクセスできる担当者を限定します。伝票などの帳票類・データ媒体などは、鍵のかかる場所に保管し、盗難防止に努めます。
- ② データ・帳票類は、持ち出し禁止とします。
- ③ 具体的なルールを定めた「個人情報取扱マニュアル」及び「チェックリスト」を作成し、スタッフの理解度を点検するとともに、個人情報の厳格な管理を徹底し、情報の流出防止、持ち出し厳禁、パソコン等の盗難防止などを徹底してまいります。

3 コンプライアンスを徹底

個人情報保護体制と同様の体制で、各種関連法令を遵守いたします。

研修計画

- ① 業務研修、接遇研修、人権研修、個人情報取扱研修その他必要な研修を行います。
- ② 内部による日常的な研修のほか、外部の専門講師による研修を行います。

新人研修	新規採用時に 1 回	新規採用者
人権研修	1 回/年	全職員・スタッフ
接遇研修	1 回/年	全職員・スタッフ
個人情報研修	1 回/年	全職員・スタッフ
救急救命訓練	1 回/年	全職員・スタッフ

(3) 組織体制**ウ 緊急時の体制と対応計画****ウ 緊急時の体制と対応計画**

地域の方々が安心して利用できる安全な施設づくりに努めます。

1 事故、災害の予防対策・事前対策

消防関係法規その他の法令を遵守し、防災計画の策定、防災訓練の実施、防犯講習の受講などを通じ、スタッフ全員が防犯・防災意識を高め、地域の方々が安心して利用できる環境を整えます。また、建物全体が複合施設となっていますので、他方の施設管理者と連携し安全対策に万全を期します。

- ① 館長を防火・防災・防犯の管理者とし、防災計画や警備計画、緊急時の連絡体制、防犯・防災マニュアル等を策定し、スタッフ全員で共有します。
- ② 消防署や地域団体等と協力して、消防訓練、避難訓練を年2回以上行い、防災力の向上に努めます。また、複合施設の他方との合同で自衛消防隊を編成し、訓練等を行います。
- ③ 市内に大規模な地震、風水害、その他の災害の発生に備え、金沢区役所と「災害時における救援物資、応急資材の集配拠点の使用に関する協力協定」を結ぶなど、金沢区の災害対策を支援いたします。
- ④ 風水害情報や不審者情報は、迅速かつ正確に利用者に対し随時提供します。
- ⑤ 館内にAEDを設置し、取り扱いの習熟訓練を適宜実施しています。
- ⑥ 館内で発生したヒヤリ・ハットした事例や、他の施設で発生した事故情報等を参考に、職員間で事故の状況を検証し、施設における防止対策に活かします。
- ⑦ 防犯・防災のため、適宜(5回以上/日)館内を巡回します。また、利用者の貴重品管理や体調管理への気配りを含め、積極的な「あいさつ」「声かけ」を行います。
- ⑧ 閉館時の防災、防犯については、警備会社等と契約し万全を期します。
- ⑨ 施設で事故等が発生した場合に備え、対人補償の対応を確保するため施設賠償責任保険に加入します。

2 事故、災害が発生した場合の対応

緊急時に的確で、迅速な対応が取れるよう、

- ① マニュアルに基づき、館長以下の「役割分担表」「緊急連絡表」は、館内に掲示し、緊急時の対応に努めます。
- ② 災害発生時の通報文例を警報受信機に常時掲示し、災害の発生に備えております。
- ③ 協会事務局、区役所、消防署、警察署、医療機関等との連携を確保します。

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

利用者視点の運営で設置理念を実現します。

地区センターは、住民の自主的活動と交流の促進を目的として設置された「公の施設」なので、主役は利用者です。住民が繰り返し集うことで、地域コミュニティが育まれるものです。このため、利用者が「また利用したい」と思ってもらえるような運営を行います。

- ① 明るく清潔で、親しみやすく利用しやすい雰囲気のある地区センターとします。
- ② 地域の特性やニーズに対応した様々な交流の場や自主企画事業により、地域の方々の「地域デビュー」を支援します。
- ③ 幼児・児童から高齢者まで地域の方々の「居場所」づくりを支援します。
- ④ 講座や自主事業から発展（自立）したグループの支援を行います。
- ⑤ 生涯学習講座の実施など、併設の金沢図書館との連携を深めます。

イ 利用促進策

利用の拡大を図り、稼働率の上昇に努めます。

- ① 金沢地区センターの利用状況は、次のとおりです。

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数	124,296人	129,190人	141,488人	149,583人
稼働率	44.5%	45.1%	48.3%	49.1%
利用料	4,557,830	4,736,490	5,161,950	5,173,580

- ② 毎年度、利用者アンケート調査(満足度調査)を実施し、施設で提供しているサービスに対する利用者満足度の現状を適確に把握するとともに、対応可能な、利用者ニーズの実現に向けて、スピード感をもって取り組んでいます。
- ③ 利用の拡大を図るため、利用者ニーズに応じた施設運営の改善に向けて、利用者懇談会やセンター委員会、区役所モニタリングの場を活用し、費用と効果を見極め、連絡を密にしながら、協議を進めます。(例：申込方法の見直し、利用時間枠の見直し、日曜・祝日の開館時間の延長など)
- ④ センター情報や自主事業などを広く広報するため、チラシやポスターを自治会町内会への配布・回覧・掲示により利用を促します。
- ⑤ 新規利用者の開拓のため、広報よこはま・金沢区版への掲載、センターだよりの発行、ミニコミ誌の活用などを積極的に進め、地区センターの宣伝に努めます。
- ⑥ ホームページを活用して、講座や自主事業等の広報の充実を図ります。

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について

ウ 利用料金の設定について

公平・適正で、利用しやすい料金を設定

① 金沢地区センター利用料金

施設名	利用料金 (3時間)	日曜・祭日の 最終コマ (2時間)	* 1時間料金
小会議室	480円	320円	160円
中会議室	900	600	300
大会議室	1,650	1,100	550
余暇室	570	380	190
和室	810	540	270
料理室	580	—	290
体育室・半面	1,350	—	450
スポーツ広場・半面	1,500	1,000	500

* 利用料金は、3時間利用の場合。ただし、料理室は2時間の利用料金です。

* 利用当日において引き続き利用可能な場合、及び前の時間帯が利用可能な場合は1時間単位でご利用できます。

② 上記利用料金に設定した理由

金沢地区センターの利用料金は、横浜市が利用料金制度を導入した際の、横浜市が示した基準単価を採用し、利用料金を設定しております。

各施設の単価	会議室・和室・余暇室	4.6円 / m ² / 時間
	料理室	5.3円 / m ² / 時間
	体育室	1.2円 / m ² / 時間

現在、上記の基準単価を基準に、適正な金額にて施設を管理・運営しておりますので、引き続きこの料金体系で管理・運営を行ってまいります。

③ 利用促進に向けた利用料金の検討

利用の拡大を図るため、条例の定める額の範囲内での利用料金の見直しに向けて、アンケートの実施、利用者の意見を参考に検討し、費用対効果を見極め、区役所と協議を進めます。

- ◆部屋の稼働動向を踏まえた部屋別料金、時間帯別料金の検討
- ◆割引制度の導入

(4) 施設の運営計画**エ** 利用者ニーズの把握と運営への反映**オ** 利用者サービス向上の取組**カ** ニーズ対応費の使途について**エ** 利用者ニーズの把握と運営への反映

利用者のご負担にならないよう充分注意しながらご意見を積極的に伺います。

当協会では、「ご意見箱」の常設や利用者アンケートの実施、地域及び利用団体等から構成される「センター委員会」、「利用者懇談会」、「利用調整会議」の開催など、多様な機会、手法により利用者のニーズを把握し、運営に反映しています。これらは、団体としてのニーズやご意見が大部分ですので、個々の利用者等で捉えますと、多数(数百)の方々のご意見であろうと承っております。

- ◆ 日常的な取り組みとしては、利用申込や利用後の「利用報告書」提出など、利用者が窓口に来館した際を捉え、フェース to フェースで積極的にご意見を伺っています。
- ◆ いただいたご意見や提案、苦情の内容と、その対応結果は施設内に掲示し、積極的な対応を利用者にお伝えしています。
- ◆ ホームページからもご意見を伺えるようシステム開発を進めます。
- ◆ 地域ニーズや利用者ニーズへの対応は、関係機関との調整や費用対効果などを十分に検討し、自主事業や施設の運営に反映してまいります。

オ 利用者サービス向上の取組

利用者満足度の高いサービスを提供します。

心のこもった接客技術を身につけ、利用者が期待するサービスを的確に把握し、施設を気持ちよく利用してもらうよう努めてまいります。

- ◆ 外部講師による接客研修を行い、あいさつや利用者への対応技術を学びます。
- ◆ 皆さまからいただいたご意見やご要望に応え、サービスの向上に努めます。
- ◆ 利用者の利便性・快適性を向上させることを、当協会の第一の責務として日々研鑽に努めてまいります。

カ ニーズ対応費の使途について

利用者のご意見をお聞きし、利用者のために使います。

「ニーズ対応費」は、利用収入の一部を利用者に還元することを目的としておりますので、利用者の利便性や快適性向上につながるものに充てています。

〔プロジェクター・シャワー・トイレ・カーテン・椅子・卓球台・防球ネット〕

- ◆ 利用収入の還元であることを念頭に、公平かつ適正に対応します。
- ◆ 過去の実績を踏まえ、利用者からの要望の多い、費用対効果が大きいことなどを考慮し、優先順位の高いニーズより順に対応します。
- ◆ ニーズ対応費の使途について、利用者からの意見を利用者会議などで伺います。

(4) 施設の運営計画

キ 本市重要施策に対する取り組み

キ 本市重要施策に対する取り組み

①情報公開・個人情報の保護

◆保有情報の開示は、「金沢区民協働支援協会の情報の公開に関する規程」により適切に運用しています。また、職員、スタッフには、継続的な研修等を行い情報の管理を徹底しています。

◆利用者の意見等は、毎年アンケート調査を実施し、結果についてはホームページや掲示板にその内容について公表し、管理運営の透明性を確保しています。

②人権尊重

◆施設利用者の人権の尊重を基本として運営しています。接客業務で必要とされる人権感覚を身につけるために、職員、スタッフは毎年、講義、ロールプレイなどで研修を行っています。

③環境への配慮

◆「節電・省エネ対策基本方針」に基づき、館内のLED照明化を計画的にすすめます。

◆体育館の南側窓（中庭側）に緑のカーテンを施します。（本年度3年目）

◆体育館の窓に遮光フィルムを張り夏場の気温上昇を防いでいます。

④女性・シニアの活躍・活動支援

◆当センターで働くスタッフの約80%が地域に暮らす、施設運営の仕事に意欲を持った女性です。また、当センターの利用者の約30%が65歳以上のシニア層です。当センターは、これらの経営資源・環境を生かし、さらなる地域活性化の拠点づくりを目指します。

⑤子育て

◆毎週木曜日、プレイルームを使用し、区の「子育て支援者事業」を年間50回開催しています。

◆体育館個人利用枠を学童保育団体利用に一定程度開放し、安心・安全な「子どもたちの居場所」提供で地域社会に貢献しています。

◆夏場夕刻に、スポーツ広場の外縁部を学童保育団体児童のセミ採りに解放しています。

⑥災害に強いまちづくり

◆当センターは、夜間に管理者が常駐している強みを生かし、発災時、区の災害対策本部立ち上げ前の「地域住民の不安解消（一時避難）と災害情報提供の場」として機能させます。

(5) 自主事業計画

(5) 自主事業計画

地域活動へのデビューの支援など地域交流を進めます。

自主事業は、地域活動に参加するための機会を設け、地域コミュニティグループの形成につながるよう支援・コーディネートするもので、自主事業の企画・立案にあたっては、地域や利用者の要望を的確に捉え積極的に取り組んでまいります。

① 実績を活かした、内容の濃い自主事業を展開します。

金沢地区センターでは、平成27年度の自主事業は、5年間で下表のように増加しました。

	22年度	27年度	増減
講座数	26	39	+13
(子ども対象)	(12)	(19)	(+7)
延べ回数	151	198	+47
(子ども対象)	(55)	(70)	(+15)
参加総数	4,980	6,719	+1,739
(子ども対象)	(1,916)	(2,308)	(+392)

◆参加者の多い自主事業は、今後も内容を検討しながら継続して開催します。

◆世代間交流できる講座等など、地域ニーズを踏まえた魅力ある自主事業を展開し、更なる参加者数の増加を目指します。

◆稼働率の低い時間帯を活用するなど、利用率の向上につながる事業を展開します。

② 地域の方々と一体となって地域交流事業を積極的に進めます。

地域の方々と協働で、スポーツ大会や文化祭など、当協会の事業の柱である「地域交流事業」を積極的に進めてまいります。

③ 誰でも参加できる、よりよい自主事業を行います。

自主事業の企画にあたり、基本となる

◆興味のある人は誰でも気軽に参加できるもの

◆事業内容が楽しく、継続できるものが大切な要素であると考えます。

具体的には、幼児や高齢者など各世代を対象とした事業や世代間の交流を促進する事業など、多岐にわたって検討し、企画・立案・実施いたします。

これらの自主事業に参加した地域の方々が、事業終了後に自主的にグループやサークルを立ち上げ交流に発展するなど、地域の中で繋がりを深め、さらには、地域のまちづくりや活性化に役立つような活動のキッカケになるよう取り組んでまいります。

(6) 施設の維持管理計画

(6)施設の維持管理計画

安全で安心して快適に施設を利用させていただきます。

当施設は平成 21 年度に耐震補強工事及び大規模修繕を実施しており、この良好な施設環境を守ってまいります。

利用者の方々が快適に施設を利用していただけよう、万全の管理を行います。

また、複合施設のため、他方の施設管理者との調整を欠かさず行います。

① 保守管理・修繕等の計画

◆施設内外の損傷状況、エレベーター、自動扉、防災機器、電気・空調設備及び給排水衛生設備などの保守点検及び日常的な保守管理は、専門業者に委託し、点検実施表等を用い、安全で安心な施設環境を維持します。

◆不具合が発見された場合は、早急に修繕等の対策を講じます。

② 清掃計画

◆エコロジーの観点から利用者のごみは、持ち帰っていただくようお願いします。

また、施設利用後の清掃等をお願いします。

◆利用者の方々がお互いに気持ちよくご利用いただくため敷地内は禁煙とします。

◆毎日の清掃及び特別な清掃は共に専門業者に委託します。

◆月 1 回の害虫駆除を実施します。

③ 外構植栽等の管理計画

◆環境保全と緑化に努めます。(金沢区区政運営方針)

◆敷地内の植栽については、地域町内会のご協力を得て行う雑草取りや剪定のほか、適切な時期に委託による剪定作業を行うなど適切な管理を行います。

④ 保安・警備等の計画

◆利用者の安全を第一優先に、館長を責任者とする体制を取り、緊急時に迅速な対応ができるような体制を整備します。(詳細は、「緊急時の体制と対応計画」に記載)

◆夜間警備は、専門業者の常駐による警備を行います。(年末年始の職員不在時を含む)

◆館内外を安全に保つため、適宜、館内及び館外周辺の見回りを行います。

⑤ 効率化、合理化への取り組み

◆設備や備品の小破修繕、植栽の剪定など、スタッフでできることは自前で行います。

◆専門業者に委託する業務については、過去の実績等に捉われることなく、競争原理を採用した公平かつ効率的な業者選定を行います。

(7) 収支計画 (収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について (※地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

〈利益は公益事業のために使います〉

特定非営利活動法人 金沢区区民協働支援協会は、その利益 (剰余金) は全て公益事業のために使うことが義務付けられている団体です。

収支計画を綿密に検討するとともに、業務の進捗・収支バランスなどの管理により、利益を生み出し、健全な協会運営を行います。

〈当協会で行う公益事業〉

○市民利用施設の管理運営 ○地域交流事業 ○講座開催事業

安定した収入 (指定管理料、利用料金収入、自主事業収入及び雑収入) を得る努力をします。

① 稼働率のアップにより利用料金収入の増大を図ります。

(平成 28 年度の収入は過年度平均稼働率の 5%アップを目指します。)

利用料金収入 5,100 千円

② 地域ニーズを踏まえた自主事業を積極的に推進します。

自主事業収入 4,628 千円

③ 印刷費、自動販売機の単価の見直しにより収入の増大を図ります。

印刷費収入 50 千円、自動販売機収入 1,700 千円

イ 増収策について

① 利用者サービスの向上と増収を図るため利用時間枠の見直しをします。

② 部屋の利用用途を柔軟に工夫し、利用者層を拡大します。

③ 自主事業の企画・実施にあたっては、原価 (材料費、講師謝金、人件費) に合った参加費を設定し、事業採算性がとれることを原則とします。

④ カラオケ設備の通信費など、実費相当額を受益者に負担いただくよう検討します。

⑤ フロアマット、HP のバナー、地区センターだより等への広告掲載を募集します。

(7) 収支計画(支出計画)
ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方について

利用者へのサービス水準を低下させることなく、費用対効果を常に考慮し、事務・業務の合理化・効率化等による経費の削減に取り組んでまいります。

〈経費節減の取り組み〉

① 管理費の削減

- ◆機械、設備等の保守点検や清掃業務など、専門業者に委託する業務については、入札制度など競争原理を採用した公平かつ廉価な業者の選定を行っています。
- ◆複数の施設の業務を一括かつ複数年契約で委託することにより保守費用の節減を図ります。
- ◆白熱灯から長寿命蛍光灯・LED化、消費電力や熱源の高い機器台数の制御により、ピーク時の契約電力を抑え、電気料金を節減しています。

② 修繕費の圧縮

- ◆備品や設備の小破修繕、植栽の剪定など、スタッフができることはできるだけ自前で行います。また、スタッフの採用に際しても、このような技能を持った地域の方々を採用するよう努めます。
- ◆外構植栽の雑草取りや剪定に、地域のボランティアによる作業協力を求めます。

③ 利用者に備品の適正利用や節水・節電をお願いし、呼びかけを掲示します。

④ スタッフ会議で経費の節減・効率化案を出し合い、適宜実行に移します。

⑤ 管理する全施設の会議で経費削減の取り組み事例を共有しています。

28年度横浜市金沢地区センター自主事業計画書

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
60歳以上の 健康体操(年23回)	60歳以上	736,000	-184,000	920,000	736,000		
	100人/回						
	400円						
ベビーと一緒に 親子ヨガ(年2回)	乳児と保護者	138,000	-102,000	240,000	120,000		18,000
	30組×2						
	4000円						
鈴木太郎の 似顔絵入門	成人	49,000	-11,000	60,000	30,000	12,000	7,000
	12人						
	5000円						
初めての太極拳	成人	152,000	-48,000	200,000	140,000		12,000
	20人×2						
	5000円						
ヨガ入門	成人	81,000	-69,000	150,000	72,000		9,000
	50人						
	3000円						
親子で楽しむ お話し会(年6回)	未就園児と保護者	14,000	14,000	0	12,000		2,000
	20人×6						
	無料						
大人の折り紙 (年4回)	成人	24,000	-8,000	32,000		24,000	
	20人×4						
	400円/回						
幼児親子の 英語で遊ぼう(年3回)	未就学児と保護者	318,000	-102,000	420,000	288,000		30,000
	40組×3						
	3500円						
男のクッキング(年2回)	成人男性	178,000	-62,000	240,000	48,000	128,000	2,000
	20人×2						
	6000円						
親子体操(年2回)	未就園児と保護者	141,600	-20,400	162,000	120,000		21,600
	30組×2						
	2700円						
楽しいリトミック (年2回)	未就学児と保護者	77,500	-10,000	87,500	70,000		7,500
	25組						
	3500円						
小学生の 英語で遊ぼう(年2回)	小学生	115,000	1,000	114,000	100,000		15,000
	15人×2						
	3800円						
癒しのヨガ(年2回)	成人	83,000	-37,000	120,000	80,000		3,000
	10人×2						
	6000円						
アメリカンフラワーで 母の日プレゼント	小中学生	14,000	4,000	10,000	6,000	5,000	3,000
	10人						
	1000円						
シェイプアップヨガ	成人	73,000	-27,000	100,000	70,000		3,000
	20人						
	5000円						

28年度横浜市金沢地区センター自主事業計画書

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
夏休み卓球、 バドミントン教室	小中学生	57,240	-14,760	72,000	54,000		3,240
	36人						
	2000円						
夏休み英語で遊ぼう	年中から小6年	70,000	-42,500	112,500	60,000		10,000
	35人						
	3000円、3500円						
クレイアニメ	小中学生	42,000	22,000	20,000	24,000	10,000	8,000
	10人						
	2000円						
健康ヨガ教室 (年2回)	成人	356,000	-244,000	600,000	320,000		36,000
	30人×2×2						
	5000円						
大人の卓球教室 初級編	成人	51,000	-29,000	80,000	48,000		3,000
	16人						
	5000円						
羊毛でフワフワ動物	成人	66,000	-6,000	72,000	30,000	36,000	
	12人						
	6000円						
鈴木太郎の 横浜風景イラスト教室	成人	42,000	-18,000	60,000	30,000	12,000	
	12人						
	5000円						
おもてなし料理 和洋中	成人	90,000	-22,000	112,000	24,000	64,000	2,000
	16人						
	7000円						
お手軽クッキング	中高年男女	44,200	-3,800	48,000	18,000	25,200	1,000
	12人						
	4000円						
アメリカンフラワーで クリスマスリース	小中学生	13,000	3,000	10,000	6,000	5,000	2,000
	10人						
	1000円						
楽しい手作りそば	成人	62,000	-18,000	80,000		60,000	2,000
	20人						
	4000円						
クリスマス 英語で遊ぼう	年少から小学6年	19,000	-5,000	24,000	16,000		3,000
	30人						
	800円						
初秋の絵手紙教室	成人	35,000	-35,000	70,000	25,000	10,000	
	20人						
	5000円						
女性のための デジカメ講座(講師未定)	成人男女	50,000	-25,000	75,000	40,000		10,000
	15人						
	5000円						
ボンジョルノ 初めての イタリア語と食文化 (講師未定)	成人	63,000	-17,000	80,000	48,000		15,000
	10人						
	8000円						

28年度横浜市金沢地区センター自主事業計画書

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
友チョコ菓子を作ろう	小中高学生	17,000	1,000	16,000	8,000	8,000	1,000
	16人						
	1000円						
パラパラアニメーション	小中学生	42,000	24,000	18,000	30,000	2,000	10,000
	10人						
	1800円						
ハワイアンキルト	成人	56,000	-4,000	60,000	24,000	30,000	2,000
	12人						
	5000円						
ロールケーキに挑戦	成人	54,000	-16,000	70,000	12,000	40,000	2,000
	20人						
	3500円						
親子で楽しむUVレジン	小学以上と保護者	14,000	-2,000	16,000	6,000	5,000	3,000
	10組						
	1600円/組						
春休み英語で遊ぼう	3歳児から小学6年	45,000	-32,500	77,500	40,000		5,000
	35人						
	2000円、2500円						
合計		3,482,540	-1,145,960	4,628,500	2,755,000	476,200	251,340

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市金沢地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
60歳以上の健康体操	中高年対象に、健康維持、増進を目的とした、当館長寿、人気講座	年間23回、第2、4月曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベビーと一緒に親子ヨガ	6か月から2歳の乳幼児とママの為のヨガ教室。乳児と一緒に、子育てママの講座で人気がある。	4月～6月、10月～12月の年二回。各5回、計10回、隔週木曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鈴木太郎の似顔絵入門	中高年向きの手軽さ、ほのぼのとするユーモアもあり、人気の講座。	4月～6月、第2、4日曜日 全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の折り紙	季節や行事を折り紙で表現する。テーマを決め、一回講座で仕上げる手軽さが人気となっている。	5, 8, 11, 2月の第2火曜日。全4回

横浜市金沢地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
アメリカン フラワーで 母の日 プレゼント	小中学生対象にワイヤーアートで花をつくり、母の日にプレゼントする講座。	5月8日日曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨガ入門	人気の高いヨガを初めて学ぶ人の為の講座。体育館で開催。	5月～6月、 毎週木曜日、 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しい リトミック	2歳以上の未就学児と保護者対象に、音楽を身体で表現する楽しさを味わう。	6月～7月、 10月～12 月、火曜日。 全5回×2

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で楽しむ お話し会	季節行事や昔話など、ママの世代も知らない遊びを親同士、子ども同士の交流を交えて行う。ワンパク長寿講座	奇数月、 第4火曜日、 全6回

横浜市金沢地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
幼児親子の英語で遊ぼう	言語発達の著しい幼児期に遊びながら自然にネイティブの英語に触れ、多文化を学ぶ。ワンパク人気長寿講座。	5月、9月、1月、各6回、年18回、金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男のクッキング	中高年対象に初めて台所に立つ男性に、夏に向けてのヘルシー料理を学んで頂く。今回から冬の温か料理を追加	6月、2月 毎週日曜日、全4回x2

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子体操	2歳以上の幼児と親が触れ合いながら、運動能力を高める講座。	6月、10月の年2回、各回6回、毎週火曜日、計12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生の英語で遊ぼう	小学生対象に、遊びながらネイティブの英語を学ぶ。読み、書きも取り入れる。	6月、10月の年2回、各5回、金曜日、計10回

横浜市金沢地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
癒しのヨガ	和室を使い、少人数で落ち着いた雰囲気、ヨガを学び、身体と心をリフレッシュして頂く講座。シニア世代を対象とする。	5月、11月、各5回、金曜日、計10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めての太極拳	根強い人気の太極拳を初めて企画。初心者対象	5月から7月毎週火曜日 10回シリーズ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シェイプアップヨガ	ジャイロギネシスという新しいヨガで、体脂肪燃焼ヨガを学ぶ。	6月～7月、毎週木曜日、全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み卓球、バドミントン教室	小中学生対象の夏休み恒例の3日間連続講座。マナーから試合まで学ぶ。	7/27, 28, 29 全3回

横浜市金沢地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み 英語で遊ぼう	三歳児から小学6年生まで、夏休み恒例の連続講座。 年齢を縦割りにして、グループで遊びながら英語を学ぶ。	7/27, 28, 29 全3回 午前、午後の 2グループ制

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クレイアニメ	小中学生対象の夏休み恒例のアート講座。パソコン、 デジカメを使い、粘土でアニメーションをつくり、オリジナル作品をDVDにしてプレゼントする。	8/13, 14の土日、 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康ヨガ教室	恒例の人気講座。大会議室、2グループ制で、落ち着いたヨガ教室	9月～11月、 1月～3月 各10回、 火曜日、 計20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の卓球教室 (初級編)	成人対象に昨年度に引き続きの初級編講座。	10月～12 月、隔週木曜 日、 全6回

横浜市金沢地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
羊毛でフワフワ動物	フェルティング針を使って、チクチク手芸を学ぶ。かわいいペットを作る。	10月～11月、隔週水曜日、全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもてなし料理和洋中	年末に向けて、来客の多い時期に、おもてなし料理を学ぶ。	11月、毎週水曜日、全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アメリカンフラワーでクリスマスリース	ワイヤーアートで、ディップ液とワイヤーで花を作り、かわいいクリスマスリースを作る。	12/4 日曜日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しい手作りそば	今年の年越しは手作りをモットーに年末恒例のそば教室。	12月、日曜日、全3回

横浜市金沢地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス 英語で遊ぼう	年少から小学生対象に、クリスマスに因んだ歌やゲームで英語に触れる。	12月16日 金曜日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
女性のための デジカメ講座	カメラ女子が増えており、初心者向けデジカメ講座を企画。センターの近くの撮影実施予定	講師・詳細未定 全5回、 午後2時間を予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボンジョルノ	はじめてのイタリア語と食文化を学ぶ。	講師・詳細未定 全8回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
友チョコ菓子を作ろう	小、中、高生対象に、同姓同士のチョコレート菓子交換に手作りで挑戦。	2月5日、日曜日 全1回

横浜市金沢地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パラパラ アニメーション	昔から子供たちが作って遊んだパラパラ漫画をパソコンとデジカメで現代風にする。作品はDVDにしてプレゼント。	2/18, 19 土日曜日 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハワイアン キルト	人気が高く好評の為、再再度企画。	2、3月、火曜日、 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロールケーキに 挑戦	手作りケーキの第四弾。今回はロールケーキに挑戦し、美味しさ、楽しさを味わう。	3月、火曜日、 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で楽しむ UVレジン	油脂液を使って、簡単にできる、きらきら光るキーホルダー作りを親子で挑戦する。	3月12日 (日曜日)全1回

横浜市金沢地区センター自主事業別計画書（単表）

（様式4）

団体名 金沢区民協働支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
春休み 英語で遊ぼう	年少から小学生対象の春休み連続講座。ゲームや歌で楽しく、英語を学ぶ。	3/29, 30 水、木曜日 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鈴木太郎の横浜 風景イラスト教室	手軽にできるイラストで、横浜の風景を表現する初めての企画。初回は風景写真で学ぶ。	10～12月 隔 週日曜日、全5 回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お手軽クッキング	中高年、特に一人暮らしの男性対象に、身近にある食材で料理を学ぶ。	9月、毎週日曜 日、全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初秋の絵手紙教室	当館の長寿講座で、手軽に季節を感じながら手作りの絵ハガキに挑戦する。昨年度より、新しい講師に依頼。作風の違った絵手紙を楽しむ。	9～10月 毎 週木曜日、全5 回

平成28年度 「金沢地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	62,528,000		62,528,000		62,528,000	横浜市より
利用料金収入	5,100,000		5,100,000		5,100,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	0		0		0	
自主事業収入	4,628,000		4,628,000		4,628,000	
雑入	1,750,000	0	1,750,000	0	1,750,000	
印刷代	50,000		50,000		50,000	
自動販売機手数料	1,700,000		1,700,000		1,700,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他 ()	0		0		0	
収入合計	74,006,000	0	74,006,000	0	74,006,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,172,000	0	19,172,000	0	19,172,000	
給与・賃金	17,587,000		17,587,000		17,587,000	
社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
通勤手当	369,000		369,000		369,000	
健康診断費	16,000		16,000		16,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,669,000	0	1,669,000	0	1,669,000	
旅費	6,000		6,000		6,000	
消耗品費	650,000		650,000		650,000	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	224,000		224,000		224,000	
使用料及び賃借料	14,000	0	14,000	0	14,000	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	14,000		14,000		14,000	
備品購入費	350,000		350,000		350,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	95,000		95,000		95,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	290,000		290,000		290,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	3,483,000	0	3,483,000	0	3,483,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	0		0		0	
自主事業費	3,483,000		3,483,000		3,483,000	
管理費	35,144,000	0	35,144,000	0	35,144,000	
光熱水費	15,792,000	0	15,792,000	0	15,792,000	
電気料金	8,400,000		8,400,000		8,400,000	
ガス料金	5,000,000		5,000,000		5,000,000	
水道料金	2,392,000		2,392,000		2,392,000	
清掃費	5,001,000		5,001,000		5,001,000	
修繕費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
機械整備費	0		0		0	
設備保全費	12,351,000	0	12,351,000	0	12,351,000	
空調衛生設備保守	718,000		718,000		718,000	
消防設備保守	324,000		324,000		324,000	
電気設備保守	932,000		932,000		932,000	
害虫駆除清掃保守	93,000		93,000		93,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	10,284,000		10,284,000		10,284,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	4,093,000	0	4,093,000	0	4,093,000	
事業所税	50,000		50,000		50,000	
消費税	4,043,000		4,043,000		4,043,000	
印紙税	0		0		0	
その他 (諸費)	0		0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	8,745,000	0	8,745,000	0	8,745,000	
本部分	8,745,000		8,745,000		8,745,000	
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	1,700,000		1,700,000		1,700,000	
支出合計	74,006,000	0	74,006,000	0	74,006,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定・自己評価合体版

平成28年度金沢地区センター自己評価表

え

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標 第29条第1項・第2項 第38条第1項・第4項	い 計画内容及び運営目標 に対する実績	う 今後の取組 (改善計画)	第29条第2項 第38条第4項	自己 評価
利用者 サービス	事業計画書 (2)イ 地域特性、地域ニーズ ・活動の場の提案を通じ、新旧住民の地域コミュニティの支援・醸成に取り組めます。 ・地域団体、市民団体と連携し、地域の活性化につながる自主事業を展開します。 ・利用者アンケートや利用者懇談会を実施し、利用者ニーズの把握に努めます。 ・ホームページを全面改訂します ウ 公の施設としての管理 ・これまでの管理・運営実績を生かし、利用者の立場に立って公正かつ適正なサービスを提供します。 【数値目標】 利用者満足度：H19 横浜市調査 75.6%を5ポイントアップ				第38条第1項
業務運営	事業計画書 (4)ア 設置理念を実現する運営内容 ・利用者視点の運営で、設置理念を実現します。明るく清潔で、親しみやすく利用しやすい雰囲気のある地区センターを目指します。地域の特性やニーズに対応した様々な交流の場や自主企画事業により、地域の方々の「地域デビュー」を支援します。 ・利用の拡大を図り、稼働率の向上に努めます。 ・生涯学習講座の実施など、他施設との連携を深めます。 【数値目標】年間利用者数前年比2%アップ 【数値目標】自主事業収入：前年度比5%増				
職員育成	事業計画書				

	(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ・地域の施設として、情熱のある人を雇用します。			
	イ 個人情報保護等の体制と研修計画 ・業務研修、接遇研修、人権研修、個人情報保護研修、その他必要な研修を行います。 ・内部の日常的な研修の他、外部の専門講師による研修を行います。			
	【数値目標】苦情件数：年間10件以下			
財務	事業計画書 (6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫） ・利用される方々が、常に安全で安心して快適に施設を利用できる様に努めます。 ・競争原理を採用した、公平かつ効率的な業者選定を行います。			
	(7) ア 収入計画の考え方 ・業務の進捗の収支バランスなどの管理により、利益を生み出し、健全な施設運営を行います。 ウ 支出計画の考え方 費用対効果を常に意識し、経費削減に取り組みます。			
	【数値目標】維持管理費を前年度比±0			
	【数値目標】利用料金収入：前年度比：0.5%増			
その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）	・目標設定の視点に基づく目標を記載			
利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 主な意見、要望	意見、要望に対する対応		

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載